

会社名 株 式 会 社 A L B E R T
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 上 村 崇
(コード番号：3906 東証マザーズ)
問合せ先 執行役員最高財務責任者 村 上 嘉 浩
(TEL. 03-5909-7510)

当社と、株式会社テクノプロ・ホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長：西尾 保示、以下「テクノプロHD」）の連結子会社 株式会社テクノプロ（以下、「テクノプロ」）の社内カンパニーであるテクノプロ・デザイン社（以下「テクノプロ・デザイン社」）は、当社が手掛ける人工知能（AI）、機械学習などの領域におけるデータ分析と、データサイエンティスト派遣事業で協業し、当社およびテクノプロ・デザイン社の顧客に対し共同でデータ分析サービスの提供を行うことで合意しましたので、下記の通りお知らせいたします。

テクノプロは、大手メーカー、情報産業、大学、官民の研究機関、公共団体等を顧客とする国内最大規模の技術系人材サービス企業です。今般当社との協業を行うテクノプロ・デザイン社は、テクノプロの最大の社内カンパニーであり、機械、電気・電子、組込制御などの技術領域を専門とし、自動車をはじめとした輸送用機器、産業用機械・ロボット、医療用機器、情報機器などの顧客に対して設計開発サービスを提供する技術系人材サービス企業です。

現在、企業における人工知能や機械学習に関連した研究開発活動の活発化を背景に、同領域において欠かすことのできない存在であるデータアナリティクスのスキルを備えた専門人材を求める声がテクノプロ・デザイン社に対し数多く寄せられています。

このような状況をふまえ、テクノプロ・デザイン社は、当社が保有する人工知能・機械学習を中心とした最先端のデータ分析技術やコンサルティングノウハウを、自社のソフトウェア技術者に対して教育・育成し、当社と連携して製造業を中心とするテクノプロ・グループの顧客に対して当該技術領域におけるサービスの共同提供を行います。

育成にあたっては、当社が独自に開発したデータサイエンティスト養成プログラム＜プロフェッショナル＞（注1）を活用することで、比較的短期間で高度な分析技術の習得が可能であると考えております。また、サービスの共同提供の初期段階においては、当社のデータサイエンティストが分析要件定義やプロジェクトマネジメントを担当し、テクノプロ・デザイン社の技術者が実際の分析業務を担うことで、数多くの企業に対してクオリティの高い分析サービスの提供を可能にします。

拡大を続ける国内ビッグデータ分析の市場において、データアナリストやデータサイエンティスト不足への対応は喫緊の課題となっております。当社とテクノプロ・デザイン社は、今後、テ

テクノプロ・デザイン社の技術者を年間100名規模でデータアナリスト、データサイエンティストに育成し、増加が見込まれるアナリティクス関連の技術領域において高品質なサービス提供を計画しています。中途採用と育成事業の推進により、将来的に1,000名規模の技術者によるサービス供給体制を確立する予定です。

（注1）データサイエンティスト養成プログラム＜プロフェッショナル＞

当社が2012年より延べ1,000人に対して実施してきたデータサイエンティスト養成講座をベースとし、最先端の技術動向を加味した講座に加え、ケーススタディを通じた実践的な演習問題、OJTなどを織り込んだ即戦力育成に重点をおいたプログラムです。

統計基礎/多変量解析/機械学習/人工知能といった分析技術、R言語/Pythonなどのプログラミング技術、顧客の課題抽出/分析要件定義といったビジネス技術を体系的に学習可能です。

当社は今後も“分析力”と“システム開発力”を強みとするデータサイエンティスト集団として、市場のニーズに耳を傾け、ビッグデータアナリティクス領域における最適なソリューションを提供することで、クライアントのデータ資産を企業価値の向上に繋げる支援を続けてまいります。

【テクノプロ・デザイン社について】 <http://www.technopro.com/design/>
技術系人材サービスを手がける株式会社テクノプロの中でも最大規模の社内カンパニーであるテクノプロ・デザイン社は、2017年6月末現在、機械、電気・電子、組込制御などの分野を中心に6,167名の正社員（無期雇用）技術者を擁し、大手メーカーを中心に製造業、情報産業など700を超すお客様の研究開発・設計開発の現場で技術サービスを提供しています。

【テクノプロ・グループについて】 <http://www.technoproholdings.com/>
テクノプロ・グループは国内120以上の拠点に14,346名（2017年6月末時点）の技術者・研究者を擁する日本最大の技術系人材サービス企業グループです。機械、電気・電子、情報システム、化学、バイオ、医薬、建築、土木など、日本の産業界で必要とされているほぼすべての技術領域をカバーする専門領域の幅広さが評価され、国内外で1,800以上の企業・大学・研究機関に技術を軸とした各種のサービスを提供しています。

【株式会社ALBERTについて】 <http://www.albert2005.co.jp/>
2005年7月設立。事業コンセプトは『分析力をコアとするデータソリューションカンパニー』。高度なマーケティングソリューションを提供するためのコアコンピタンスである『分析力』は、アナリティクス領域における、「マーケティングリサーチ」「多変量解析」「データマイニング」「テキスト&画像解析」、エンジニアリング領域における、「大規模データ処理」「ソリューション開発」「プラットフォーム構築」「最適化モデリング」の8つのテクノロジーで支えられています。8つのテクノロジーには豊富な実績に裏付けられた、ALBERT独自のアルゴリズムや手法が用いられており、優位性を確保しています。

以上